

〈部会だより〉

出前部会

令和6年度、出前部会は22名でスタートしました。

出前講座を希望していただいた講師の方々を「一覧表」に起こし、自遊塾の各講座の認知度のアップを企図して、新たにポスターも作成し配布することとしました。また、今まで配布していた公民館等に加えて、県下の小、中、高校にも出前講座一覧を配布してもらい、新たに福祉関係の団体にも配布することとしました。

結果としては、令和4年度「8講座」、令和5年度「21講座」、令和6年度「28講座」と出前講座の総数を伸ばすことができました。

県民カレッジの自遊塾の存在を広く県民の皆様にご存知いただくことが出前講座の主旨かと思えます。出前講座は、7月から翌年の2月までの実質8か月の活動ではありますが、県民カレッジ及び自遊塾の認知度アップに向けて、今後も部会の皆さんと知恵を出していきたいと考えております。

交流・研修部会

この部会では、新任からベテラン県民教授が集い、講座進行のノウハウ、悩み、情報交換してスキルアップし、ご当地の美味しいランチを頂きながらの懇親会を楽しむことができます。

県民教授の皆様、多くの参加をお待ちしています。

今年度の活動として……



砺波：「ウォーキング冒険塾」2万km歩いての人生訓を聴き、アメリカ民謡大合唱とランチで懇親会。

富山：「ティファニーで昼食を」 各県民教授の講座への熱意を交換後ランチで懇親会。

滑川：八雲とセツ（ばけばけ）セミナーで、セツと八雲の生き方、馬場はるの生き方」を学び、美味しい海鮮料理で懇親会。

高岡：観光ボランティアガイドによる国宝瑞龍寺内外の説明を受けて歴史に触れ、美味しいランチで懇親会。

富山：チェンバロとピアノの仕組み、音色比較とチェンバロ演奏を聴き、ランチで懇親会。非日常体験を味わった皆さんの笑顔は素敵でした。

広報部会

塾生と県民教授を対象として平成7年に創刊した井戸端通信は、自遊塾開講30周年の大きな節目にあたり県民の皆さんにも広く周知し、塾生と県民教授数を増やすため、57号は発行部数を3,000部と大幅に増やしウェルビーイング実現講座で配布しました。

編集は対面での編集会議や電子メールでの検討を経て、自遊塾に縁のない方も手にとって、熟読していただける広報誌となるよう取り組んできました。

井戸端通信のWEB版発行や、ホームページでのバックナンバー掲載はもとより、今後とも県民カレッジと連携を図りながら、皆さんからご意見をお寄せいただき、より良い紙面となるよう取り組んでいきたいと考えております。11月12日、井戸端通信の編集作業の研修会が開催され、木下県民教授から編集作業について講義があり、今後の講座の資料づくりに活用できる有用な内容でした。

令和6年度自遊塾 県民教授会役員	塾長 藤井 秀明	副塾長 加賀谷 辰夫	経田 博子
	広報部長 加賀谷 辰夫	広報副部長 木下 晶	稲村 美由起
	交流・研修部長 坂東 松夫	副部長 朝野 美緒子	寛田 泉
	出前部長 沢井 友義	副部長 黒田 太穂	井沢 和子

〈塾生の声〉

「U2016 俳句を作る 富山を語る」

塾生 中井 佳伸

作句の経験のある人でも、句会を楽しんだことのある人は少ないでしょう。句会では、それぞれが作った作品を持ち寄り、良い句を選び、感想を述べ合ったり作者の思いを聞いたりします。自分の句の感想が聞けるのはとてもうれしいことです。一つの句に全く異なる感想が出て、びっくりしたり感嘆したり。

この講座では、句の題材になった県内の方言や行事などの解説を聞いて、富山の様々な面を知ることができます。

「こきりこ」の句では、私たちが知っているものとは違う歌詞を唄って披露した方があり拍手喝采でした。

大銀杏黄葉明りの勝興寺 稔
盤持ちや端折る浴衣の千鳥足 誠
対岸は能登半島よ浜屋顔 佳伸



「U2065 シリーズ立山信仰の歴史発見～岩峯寺と立山への表参道を歩き歴史マップを作る～」

塾生 森田 勇

受講しようと思ったのは、富山の様々な歴史を知りたいと思っていたからです。特に、県の西部に住んでいる私にとって、県東部の立山一帯のことはあまり知る機会がありませんでした。

今まで立山といえば、バスで行く室堂や立山山頂しか思い浮かびませんでした。この講座のシリーズを通して立山町芦峯寺や岩峯寺、さらに魚津や滑川、上市、立山町のいたるところに「立山道」があり、今も道標や痕跡がたくさんあるのを見て歩き、広大さを改めて知りました。特に現地で解説を聞くことができ良かったと思います。

この講座は県民教授の勤務の都合もあって日曜日に開催されたので、私は家内と会社員の娘を誘っていつも3人で受講を申し込んでいました。立山町に向かう道は近くはありませんでしたが、3人で車に乗って学びに出かけることができ良かったと思います。平日の開催だったら私一人だったと思います。

やはりそこにしかないものを見に行くことは大事ですし、これからも3人で学びに出かけることができればと楽しみにしています。

〈令和7年度新しく講座を担当される予定の皆様〉

岡本 裕美	U2068	ハワイ文化に触れる 癒しのフラ
高瀬 宣信	U2077	現代詩の探究
五十嵐 直美	U2079	ホームガーデニング！おうちに花と緑を
恒田 則子	U2081	篠笛から学ぶ日本音楽
金本 郁男	U2083	生活習慣病の予防と改善（食事と薬）
小坂井 邦雄	U2086	目からうろこの心理学
吉田 裕一	U2095	市販薬について学び、健康を維持しよう！
浅井 修平	U2096	大人による『ズッコケ三人組』感想交換会
元野 陽子	U2105	朗読：自分の声と言葉で本の世界を伝えてみよう
松井 和夫	U2117	「海、ポート、ヨット」とは “富山湾でヨットの楽しみを学ぶ”
鈴木 良平	U2126	イタイイタイ病から学ぶべきこと
針山 康雄	U2132	洛中洛外図屏風・勝興寺本を読む
大石 奈緒子	U2150	実験を通して身近な電気のふしぎを考えてみよう
坂林 樹	U2156	「立山から岩瀬まで」 季節を感じながら「驚き」を発見しましょう